

「ムーンショット国際シンポジウム」 展示ブース募集要領

1．企画の趣旨

総合科学技術・イノベーション会議では、国が野心的な目標（以下、「ムーンショット目標」という。）を掲げ、従来技術の延長にない、より大胆な発想に基づく挑戦的な研究開発を推進するムーンショット型研究開発制度を創設。

「ムーンショット国際シンポジウム」においては、ムーンショット型の研究開発の趣旨に沿い、会場内に挑戦的な研究開発を進め、開発された技術に基づき、イノベティブで未来を感じさせる製品・サービスを展示するスペースを設け、一般参加者の本研究に関する関心を高めるとともに、イノベティブな技術を日本から発信することを目的としている。

2．展示日時

2019年12月17日（火）8：30～19：30（予定）

展示準備並びに展示終了後の撤収作業の詳細は「9．搬入・搬出」にて記載

3．応募対象

企画の趣旨に沿い、ロボット、健康・医療・ライフ、AI、地球環境、食料、量子技術等の分野において、革新的なテクノロジーを活用した製品・サービスを提供（又は今後提供を予定）しており、当該製品・サービス（又はプロトタイプなど）を展示することが可能な企業。また、困難な社会課題の解決等、未来社会を開拓し、明るい将来への展望に繋がる製品・サービスを展示できる企業。

4．応募締め切り

2019年11月27日（水）17：00まで

5．応募について

内閣府HP「ムーンショット国際シンポジウム展示応募」の登録フォームより、以下の必要事項について記載した上、ご登録をお願いします。

記載項目

企業名、代表者名、会社住所、担当者名、電話番号、メールアドレス、FAX、会社URL、展示予定の製品についての概要（展示品の規格を含む）等

6．出展料について

出展料は無料です。

ただし、運送費や展示に関わる実費（交通費、宿泊費等）は各自でご負担ください。
詳しくは事務局までご相談ください

7. 展示スペースの仕様

会場ホール前を展示スペースとし、各社にそれぞれ、展示テーブルとパーティションの貸し出しを行う予定です（無料）。

- ・展示テーブル：幅 1800 × 奥行 450 × 高さ 700 mm
- ・パーティション：幅 3000（900 + 1200 + 900） × 高さ 1800 mm

（注意点）

パーティションには各社で用意したパネルや広告ポスターなどを養生テープ（画鋲は不可）で張ることも可能です。（展示に必要な備品については各社でご用意ください。）

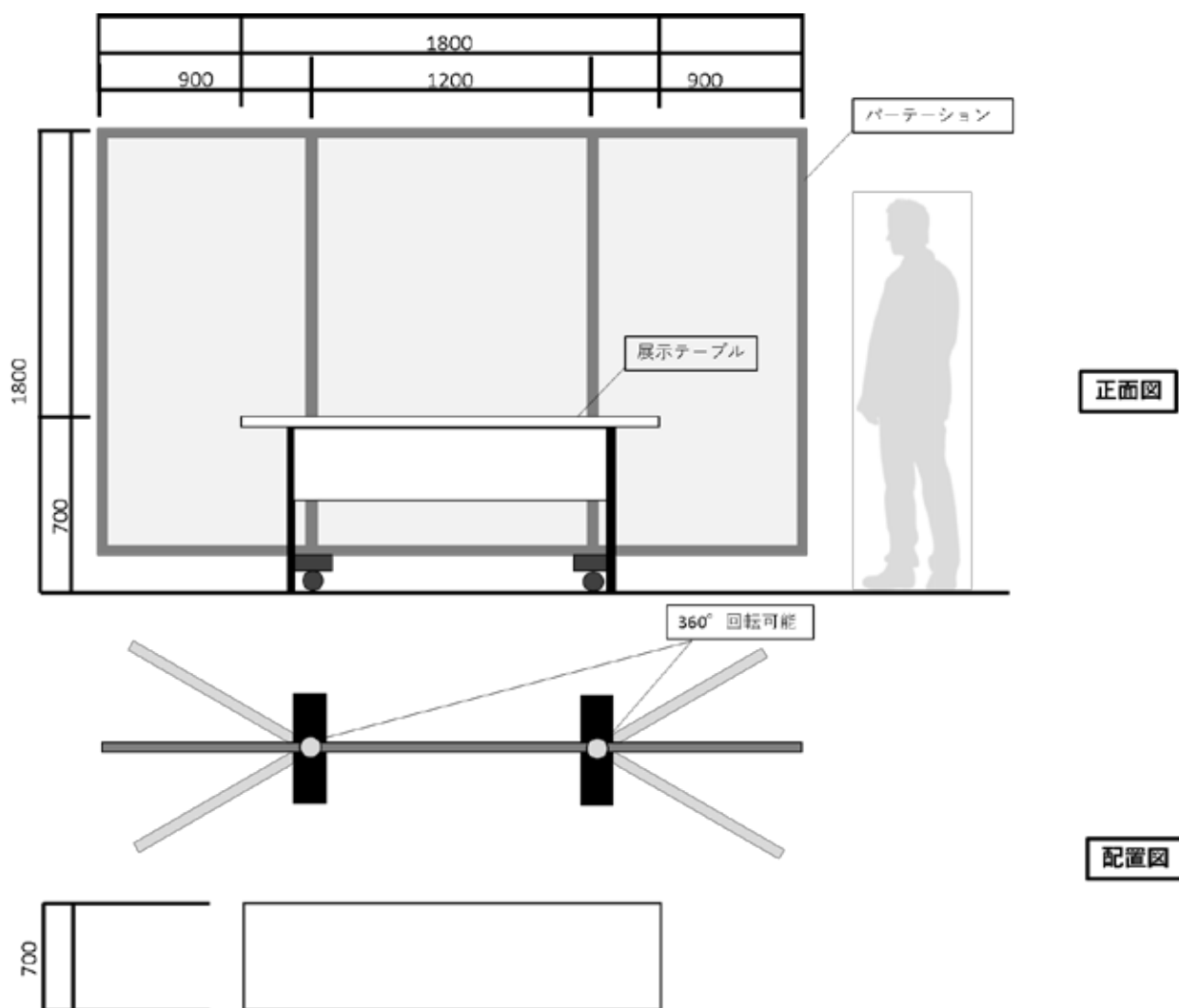
展示テーブルに乗らない展示物については、別途担当までご相談ください。

大きな電源容量を必要とする展示品の場合は、自社でバッテリー等をご用意するようにしてください。

液晶ディスプレイは設置可能（各社で用意）ですが、一社につき一台とします（電源容量に制限があるため）。

会場にインターネット設備はございませんので、必要な方は各自でご用意ください。

< 展示イメージ >



8．募集企業数

数社程度を想定。

展示スペースに限りがあるため、応募が多数の場合は事務局にて審査をさせていただきます。

審査の過程では、審査に必要な書類の提出、展示予定の実物の確認等をお願いする場合がございます。

9．搬入・搬出

○搬入・展示準備：12月17日（火）8：00まで

シンポジウム当日は8：30に受付開始のため、上記時間までに展示準備作業の完了をお願いします。

なお、シンポジウム前日である16日（月）の15：00～22：00間に展示準備が可能です。なお、前日に展示準備ができない場合は、別途事務局までご相談ください。

○搬出：12月17日（火）21：00までに完全撤収

○宅配便の使用について

会場に展示品を郵送で希望される出展者は、以下の宛先に送付をお願いいたします。

送付先：〒103-6005 東京都中央区日本橋2-7-1 東京日本橋タワーB2 階

ベルサール東京日本橋

12月17日開催 ムーンショット国際シンポジウム 展示品担当者 宛

（展示企業の社名記載）

・イベント終了後は各社にて梱包を行い、テナントの指定する業者の着払いであれば郵送することは可能です。ただし、スペースの関係から各社につき1つまでとさせていただきます。

○車での搬入・搬出について

・車での搬入をする場合は、シンポジウム前日である16日（月）の15：00～22：00間に行うことが可能です。ただし、搬入車の規格や積み下ろしに係る時間等の関係で事前に申請が必要になります。希望される場合は、別途事務局までご相談ください。

・車での搬出をする場合は、展示終了後に梱包し、順番に搬出していただきます。

10．その他留意事項

・展示している間は、各社最低一人は展示ブースにいますようにしてください。

・シンポジウムでは海外からの参加者も多数いるため、英語にて展示・説明もできるようにお願いいたします。

・シンポジウムの関係資料に展示内容を掲載する場合がございますので、掲載のための情報提供依頼や内容確認をお願いすることがございます。

・搬入・搬出時や展示中の物損並びに盗難・紛失等が発生しても当府としては責任を負いかねますことをご了承ください。

1 1 . 問 い 合 わ せ 先

内閣府 政策統括官（科学技術・イノベーション担当）付 IMPACT 室

担当者：迫田、江崎、岩元、山本

電話：03-6257-1339（直通） FAX：03-3581-9288